

早稲田大学日本語教育学会2023年度大会

9月30日(土)12:00-17:10 早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 2階

受付 11:30- 22号館 2階エレベーター前

開会式 12:00-12:10 22号館 201号室

講演 12:20-13:50 22号館 201号室・オンライン配信

「CJLスタンダード」の開発と活用

久保田美子・濱川祐紀代(早稲田大学日本語教育研究センター)

交流ひろば 14:00-15:00 22号館 201号室

漢字授業の工夫について話そう
劉羅麟
(早稲田大学日本語教育研究所)

クラス内の学習者の母語多用
と関係づくり
莫冠シン
(早稲田大学大学院生)

「日本語教師の専門性」を考
えるための場づくりの紹介
藤原恵美(早稲田大学CJL)・
寺浦久仁香(武蔵野美術大学)・
野宮公美(早稲田大学大学院修了生)

大学初年次の学部留学生に対
する「要約力」を活かしたラ
イティング指導の実際
湯浅千映子(大阪観光大学)

口頭発表 14:00-15:10 22号館 208号室

14:00-14:30

日本語ボランティアの「日本語教育観」を理解していく過程—地域日本語教育における様々な「型」を乗り越えるために—

上原龍彦(早稲田大学大学院修了生)

14:40-15:10

メンタル不調を自覚する日本語教師(非常勤)のストレス要因—コミュニケーション不足による不満—

濱川祐紀代(早稲田大学日本語教育研究センター)

ポスター発表 14:00-15:00 22号館 202~206号室

中国人日本語教師のキャリア形成につ
いての—考察—複線径路・等至性モデルの
TEM図を用いて—
呉慧(北京師範大学大学院生)

上級学習者における待遇意識の変容に関
する研究—依頼に関する失敗事例から—
韋夢瑤(早稲田大学大学院生)

実践授業を通じて、教育観はどのように変化する
のか—「状況」のなかで言語とコミュニケーション
をとらえる授業—実践を事例として—
WANNAWEK Wannawai・小林和香子・
宮川裕士朗・NGUYỄN ĐỨC CANH・衣川明沙
(早稲田大学大学院生)

ウクライナ避難民の支援とその困難—ウ
クライナ避難民を支援する1人の支援者
の語りから—
小泉秋乃(早稲田大学大学院生)

中国人日本語学習者の学習意欲—シャ
ドーイングが及ぼす効果—
張超凡(早稲田大学大学院修了生)

スーパーマーケットにおける読みの実践
—買い物への同行調査の事例から—
神美妃(早稲田大学大学院生)

企画 15:20-16:50 22号館 201号室

日研修了生が語る「日本語教育と私のキャリア」—修了生との対話を通して自身のキャリアを考える—

【企画者】古賀万紀子(神田外語大学)・本間祥子(千葉大学)・飽本弘平(早稲田大学)

【発表者】柳東汶(早稲田大学)・蔡函娟(富士通株式会社)・飽本弘平(早稲田大学)

総会 17:00-17:10 22号館 201号室

【参加方法】 会員・非会員ともに、参加は**事前申込者限定**です。右の参加申込用QRコード、
または、本学会のホームページ(<http://gsjal.jp/wnkg/>)からお申込みください。
参加申込期間：**8/25(金)10:00~9/22(金)23:55**

【参加費】 学生会員・一般会員：無料 維持会員：1000円 非会員：500円
(事前申し込みの上、指定された口座にお振り込みをお願いします)

※予稿集は、9月23日(土)以降、本学会ホームページからダウンロード可能になります。

※会場となる早稲田大学の感染症対策に従った行動(基本的な感染症対策を徹底する)をお願いします。



参加申込用QRコード